



菜の花プロジェクトへの期待 ～プリザーブドフラワーへの道～



HIBIYA
KADAN

創業 1872年（明治9年）

設立 1950年（昭和25年12月）

資本金 1億円

代表者 代表取締役社長 宮嶋 浩彰



従業員数 1,569人
（契約社員、登録スタッフ、関連会社出向者含む：2012年12月現在）

事業所 本社/東京

国内営業活動拠点

東京/大阪/名古屋/仙台/福岡/広島/札幌/その他全国主要都市

178店舗

- ・ホテル会館・宴会 業態134店舗：うち作業所のみ67ヶ所含む
- ・リテールショップ 44店舗

海外活動拠点 中華人民共和国 上海 9拠点 蘇州市 2箇所

年商 196億円（2012年9月決算 関連企業含まず）

花と緑の感動・環境創造企業

株式会社日比谷花壇

全国主要都市のナショナルチェーン店舗とオンラインネットワーク事業の融合により、ギフトサービス、イベントプロデュース企画に関しBtoC、BtoB、BtoBtoC、のビジネスモデルでお客様のニーズに応える総合サービスを展開しています。

バンケット事業

E-コマース事業

フューネラル事業

法人営業事業

ウェディング事業

復興支援事業

リテールショップ事業

指定管理者事業

海外事業

生活支援事業



日比谷花壇グループのご紹介



■株式会社イーフローラ
一般生花店の通信配達及びマーケティングサポート事業



■株式会社フレネットHIBIYA
生花・鉢物仲卸／輸出入プロデュース事業／資材・雑貨卸事業



■株式会社日比谷アミューズメントプランニング
観光施設の経営、経営コンサルティング事業（運営施設『らの里堂ヶ島』）



■上海日比谷花壇有限公司
中国現地法人



■株式会社日比谷アメニス
ランドスケープデザイン事業

■株式会社グリーバル
グリーンマネジメント事業

■北部緑地株式会社
日本庭園・伝統工法

■株式会社エコル
環境コンサルタント事業

■太陽スポーツ株式会社
スポーツ施設事業

■株式会社エコルシステム
情報システム事業

日比谷花壇グループの事業領域



Landscape Environment Business

快適空間の創造

ワイルドフラワー緑化 公園緑化 都市緑化
緑地メンテナンス 壁面緑化 屋上緑化 ランドスケープ計画
植物データベース 生態展示温室

(株)グリーバル

太陽スポーツ(株)

公園管理システム

(株)エコルシステム

(株)日比谷アメニス

北部緑地(株)

C o 2 吸着量の測定

(株)エコル

リサイクル商品開発

緑の総合病院

ビオトープ

ガーデニング

指定管理者事業

ベンリー事業

公園の管理運営

樹木医外科治療

環境コンサルタント

花のある暮らしの提案



ブライダル

生花流通

フラワーショップ

フューネラル

指定管理事業

海外の生花輸入

生活スタイル提案

フラワーギフト

e-コマース事業

PPP事業

(株)フレネットHIBIYA

(株)日比谷花壇

(株)イーフローラ

上海日比谷花壇有限公司

(株)日比谷アミューズメント
プランニング

らんの 里堂ヶ島

海外事業展開

ガーデニング

観光施設運営

フラワースクール事業

Flower Business



ECOL

ECOL Sys.

Taiyo Sports
Facilities

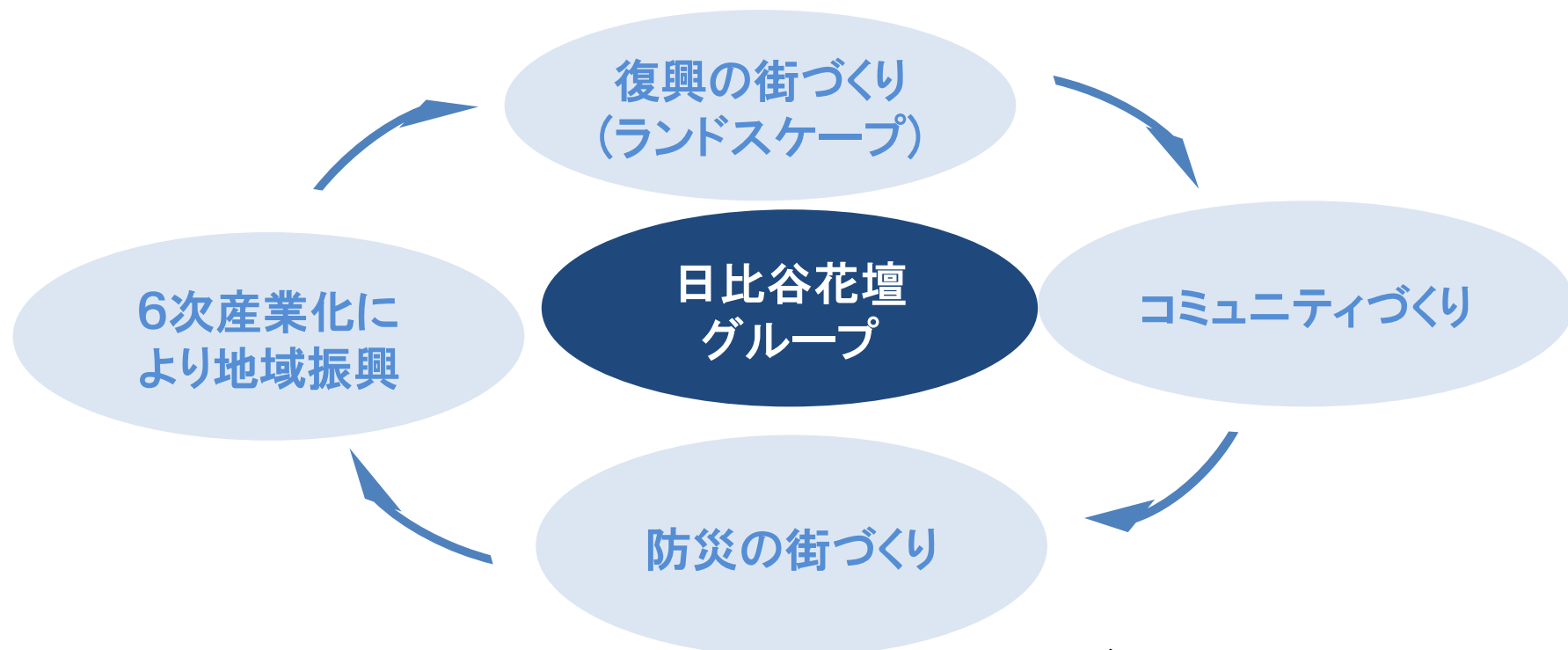
AMENIS

greeval
we pursue green value

HOKUBU
RYOKUCHI

花とみどりを通じて、被災地の復興を目指し、皆様が笑顔で、
安心して暮らせる社会づくりに貢献いたします。

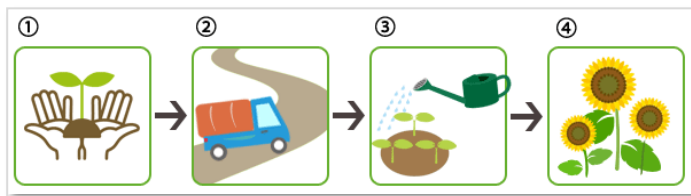
日比谷花壇グループでは、フローリストとして、また、環境緑化・快適空間の創造を目指す企業として、花を愛されている全国の皆様と一緒に、花とみどりに接することでもたらすことができる心の安らぎにより被災地の復興を応援したいと、様々な活動に取り組んでまいりました。今後も、被災地域における社会、経済、生活の再建の一助となるため、引き続き日比谷花壇グループの総力を挙げて、 将来を見据えた東日本大震災からの復興支援を進めてまいります。



「花とみどり」による心の安らぎ、癒し

ひまわりに笑顔のをせて届けよう

美田園花の広場への苗のリレー



なでしこを東北へ贈ろう

被災地での花のある暮らしをお手伝い



クリスマスリースの制作教室を開催

仮設住宅のお部屋に楽しく飾っていただく



岩手県沿岸地域での農業支援

復興花壇作り(三陸サフランプロジェクト2012)



目 的

花卉産業として菜の花プロジェクトに貢献したい

何ができるのか？

菜の花本来の **“花”** としての利用価値の創出

商品企画開発

販路開拓

販売支援

< 6次産業化・農商工連携のお手伝い >

最終的には

プロジェクト活性化・産業開発・雇用創出への貢献

元日に届ける 花年賀 年華状

元日に届ける 花年賀 年華状

一年の幸福を願う心を託した花のお年賀。

元日に届ける贈り花が、新年を晴れやかに祝います。



“菜の花”の用途で最も
大きいのが3月の

「桃の節句」

春のイメージを演出する
花材として使用されて
います。



店頭でのひな祭りコーナーの展開。



“菜の花”と桃枝の
ミニブーケの展開



ホテルでのロビー装飾



商業施設でのディスプレイ
※造花を使用

菜の花は春の訪れを演出する上でかかすことのできない素材です。

当社での“菜の花”の販路【施設装飾】



ソニービルでの菜の花ディスプレイ

プロジェクト菜の花を“切花”として考えて？

- ・切花としては需要期に合わない。菜の花の最も大きい需要期は3月の「桃の節句」。
- ・切花用の菜の花とは品種が異なる為、従来の花弁としての使い方が難しい
- ・開花時期に合わせた新しい需要の創出が必要だが、母の日には遅く父の日ではマーケットが小さい。

切花としては市場に流通させるのは現状難しい
切花以外での菜の花の価値生み出すには？

このプロジェクトの菜の花を
プリザーブドフラワー加工して商品化できないか？

プリザーブドフラワーとは？

【プリザーブドフラワー】

ドライフラワーや造花とは全く異なる新しい加工花です。生花のうちに色素を抜き、オーガニック染料を吸わせることで、色鮮やかな美しさとソフトな風合いを数年間に渡って保ちます。生花ではないので、水やりの必要はありません。



主なプリザーブドフラワーメーカー



ヴェルディッシモ



プリマヴェーラ



ヴェルモント



フローレエバー



プリザービング
(大地農園)



アモローサ



その他

プリザーブドフラワーの市場の拡大とともに、加工技術も進歩し、素材の種類やカラーバリエーションも豊富になり、様々な用途で利用されるようになりました。



バラ



スプレーマム



デンファレ



カラー



ヒマワリ



カーネーション



トルコキキョウ



シャクヤク



アジサイ



ダリア



ケイトウ



ガーベラ



アイビー



レザーファン



ラムズイヤー



ユーカリ



バーゼリア



レモンリーフ



バラ(バイカラー)

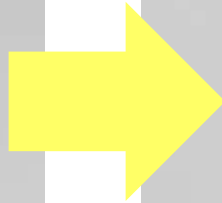
独自開発の技術（特許出願中）によるプリザーブドフラワーの制作販売のほか、制作液の販売、フラワーアレンジメントスクールの経営、フラワー加工の技術指導を行っている。秋田県産の花を使ったオリジナルブランド「フィオリエンテ」は、その花種、柔らかい触感、独特の色あい等が高く評価され、世界中から注目を集めている。羽後町にある廃校になった小学校を工場として活用、近隣の方々を雇用するなど地域に貢献しています。







プリザーブド加工前



プリザーブド加工後

葉は独特の形状を持っている
ナチュラル感を出すアレンジには
適している。
ただし、葉自体が薄く、強度の問題が
課題。



プリザーブド加工前

ライスフラワーの様な雰囲気があり
アレンジメントのアクセントになれる
素材。主花材としての利用は難しいので
副花材として利用。
量産でき、コストを抑えることができれば
商品価値はある。



プリザーブド加工後

協力:(有)フラワート



“菜の花” プリザーブドフラワー加工試験 販売者側の見方として

- 花びらは花弁が薄く加工には向かない。
- 商品価値があるとすれば “蕾” と “葉” もしくは“1本”そのものか？
- “葉”については強度が弱い、アレンジする時に破損する可能性があり不安。
- “蕾”は、バラのように存在感が無いので、フラワーアレンジメントとしては主花材ではなく、アジサイのような副花材として使用がメイン。
- コストの問題。副花材より、安く、使い勝手のいい花材になれるか？
- しかし副花材になると、フラワーアレンジとしての使い方が限られる。
事業として成立するのか？

今後は更に

- 加工に適した品種の選定と加工技術の研究。
- フラワーアレンジメント以外の商品企画も必要。